

勢田川流域等浸水対策協議会「方針」

1. 目的

平成 29 年 10 月の台風第 21 号による出水で、甚大な被害をうけた勢田川、桧尻川、汁谷川流域の浸水被害区域において、今後、同様な事象が発生した際には、被害を最小限とするために、外水氾濫や内水等の水害に備えた施設等の整備、迅速で確実な住民避難誘導、被災後の日常生活の早期回復を行うことが出来る対策を推進し、安全・安心なまちづくりを進める。

2. 目標

浸水被害軽減のためのハード対策として河川整備や下水道整備等を、ソフト対策としての確な避難誘導等の防災教育拡充等を連携して取組み、より効果的な対策を総合的に推進するための「浸水対策実行計画」を短期・中期・長期の達成期間を定め策定する。

各機関は、この浸水対策実行計画に基づき、目的の達成のために取組みを実施する。

3. 対象区域

伊勢市内の勢田川、桧尻川、汁谷川流域

4. 検討範囲

既存計画の見直し、ハード対策、ソフト対策について検討する。

5. 体制

協議会組織図のとおり

6. 進行方針・役割

協議会・・・計画の審査、承認

幹事会・・・計画の協議、策定及び事業の調整、連携

協議会の組織図

